



海外CEO商談会

# 流通産業

## CEO商談会2022

(オンライン)

開催日時

2022年11月28日(月)  
~12月9日(金)

〈参加国〉

インドネシア タイ 台湾  
ベトナム マレーシア

# 目次 table of contents

国名	ページ	管理番号	企業名
インドネシア p1	p1	IN01	サトゥリア アンタラン プリマ PT. Satria Antarana Prima
タイ p1~p2	p1	TH01	チョーセン テクノロジー CHOSEN TECHNOLOGY CO.,LTD.
	p2	TH02	ベリリー ビジョン Verily Vision Co.,Ltd
	p2	TH03	シャーケー SCHAKE CO.,LTD.
ベトナム p3~p4	p3	VN01	TPS ソフトウェア TPS SOFTWARE CORP.
	p3	VN02	ミン ニャット Minh Nhat Co., Ltd
	p4	VN03	ファン ビン セイミツ PHAN VINH SEIMITSU Co.,LTD
マレーシア p4~p7	p4	MA01	シン ファ ホールディングス Xin Hua Holdings Berhad
	p5	MA02	JP スキル センター JP Skills Centre, JPB
	p5	MA03	シン チュアン アイク トランスポート/インターウェイ トランスポート SING CHUAN AIK TRANSPORT SDN BHD/INTERWAY TRANSPORT SDN BHD
	p6	MA04	ピンター エーアイ サービス Pintar ai Services Sdn Bhd
	p6	MA05	バーテックス ミッション Vertex Mission Sdn Bhd
	p7	MA06	JHC エクスプレス JHC EXPRESS SDN BHD
台湾 p7~p8	p7	TW01	シントロンズ テクノロジー Sintrones Technology Corp.
	p8	TW02	コイル テクノロジー コーポレーション Coil Technology Corporation





IN01

## サトゥリア アンタラン プリマ

PT. Satria Antarana Prima

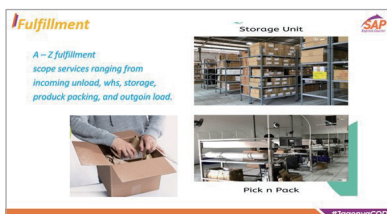
[参加予定者] 営業部長

[本社] ジャカルタ [他事務所] インドネシア全土で230拠点以上

[HP] <https://sap-express.id/id>



サービス概要



倉庫概要

- 設立年: 2014年
- 資本金: 7億7300万円
- 従業員数: 5973名
- 売上高: 54億6900万円
- 事業内容: 宅配物流業
- 主要製品: 国内配送、ラストマイル配送、Cash on Delivery
- 取引先: 製造業、卸売業、倉庫業、金融業等
- 国際認証: ISO9001
- 日本企業との取引経験: 有

### 【会社概要】

2014年創業の宅配物流事業者で、インドネシア証券取引所上場企業である。インドネシア全土に233に及び支店を結ぶ巨大ネットワークを有する。

創業時よりアンドロイドをベースとしたリアルタイムに配送状況を更新するサービスを展開し、インドネシアにおいてはアンドロイドを活用した宅配事業者のバイオフィニア的存在である。

その後eコマースの分野においてCOD(Cash On Delivery)サービスを導入。2019年には国内全ての県にサービスを展開し、現在では80,000に及び地区に拡充している。

更に倉庫業への業容拡大や、DHLやYusen等の大手物流業者とのパートナー契約の締結を通して、国際物流へとサービスを拡大。物流におけるワンストップソリューションを提供している。

### 商談会参加目的

#### ■ 代理店契約・日本製品の販売

インドネシアを対象とした物流網を求めている日本企業との商談を希望している。特に日本のeコマース事業者や、自動車業界においてスペアパーツ等のジャストインタイム配送、または電機メーカーにおいては完成品のばら積み輸送を求める企業との商談を通じて代理店契約の締結を望んでいる。



TH01

## チョーセン テクノロジー

CHOSEN TECHNOLOGY CO.,LTD.

[参加予定者] 取締役

[本社] バンコク [他事務所] -

[HP] [www.chosen.co.th](http://www.chosen.co.th)



充電ステーション

- 設立年: 2001年
- 資本金: 400万円
- 従業員数: 15名
- 売上高: 1億3000万円
- 事業内容: IoT及び次世代型エネルギー専門商社
- 主要製品: EVスマートソフトウェア、充電ステーション
- 取引先: タイ国内電力会社等
- 国際認証: -
- 日本企業との取引経験: 有

### 【会社概要】

次世代型エネルギー設備などのイノベーションエネルギープラットフォーム開発を目的に設立した企業である。次世代型ビジネスを追求しており、タイ国内にEV普及を目的にビジネスを展開している。

オランダ製EV BOXの充電器を輸入販売しており、タイ国内ではソフトウェアを含めたEVチャージングプラットフォームを展開している。

タイではEV業界にも知見のある先駆的な企業でもあり、さらにアセアン域内への販路開拓を計画している。

当社の強みは、タイの電力供給会社の地方配電公社(PEA)、首都圏配電公社(MEA)とのビジネス上のネットワークがあること。過去約10年間、日本の光学製品専門メーカーの代理店としてのビジネス経験を有する。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

タイをEVの生産ハブにすることを狙っている政府の方針や投資奨励策に沿って、将来を見据えたEVスマート車両の普及に備え、この分野における日本企業との合併会社の設立を希望している。

商談を希望する具体的な日本企業としては、主にエネルギー機器製造企業、自動車EV関連製造企業、IoTなどの技術系企業。

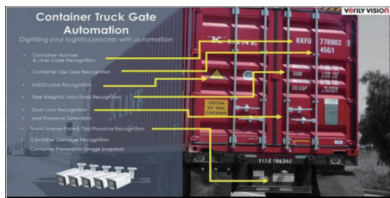
タイ国内で次世代型EV関連事業(主にEVエネルギーソフトウェアシステム)展開を検討している日本企業との商談を希望している。



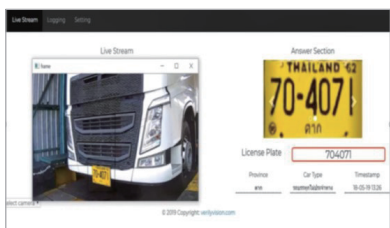
## TH02 ベリリー ビジョン

Verily Vision Co.,Ltd

[参加予定者] 営業部長  
 [本社] サムットプラカーン [他事務所] -  
 [HP] <https://verilyvision.com/en/>



自動コンテナナンバー認識



自動ライセンスプレート認識

- 設立年: 2016年
- 資本金: 370万円
- 従業員数: 10名
- 売上高: 1500万円
- 事業内容: AI画像分析によるテクノロジーソリューション業
- 主要製品: 自動コンテナナンバー認識システム、自動ライセンスプレート認識システム
- 取引先: システムインテグレーター、港湾施設等
- 国際認証: ISO29119
- 日本企業との取引経験: -

### [会社概要]

AI、コンピュータビジョン、IoT関連技術をベースに、企業の効率と競争優位を高めるDXのニーズに対応している。「デジタル ロジスティクス ソリューション カンパニー」を標榜し、主に東南アジア地域における物流とサプライチェーンのDXを支援している。主力製品はVerily Vision独自のAI技術とコンピュータビジョンのアルゴリズム、CCTVカメラを活用した「自動コンテナナンバー認識システム」と「自動ライセンスプレート認識システム」であり、タイの物流企業や港湾施設、倉庫、その他公共交通機関等で活用されている。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

タイの物流・サプライチェーン関連産業において、共同開発・技術提携によって事業開発が可能な日本企業やシステムインテグレーターを探している。

#### ■ 日本企業からの生産受託

物流企業、港湾施設関連、倉庫業等、当社と同じセグメントの顧客を持つ企業やシステムインテグレーターとの商談を希望している。

特にAI、コンピュータビジョン等の技術を活用したソフトウェアや、Verily Visionの持つテクノロジーを自社製品に統合、組み込むことに興味を持つ企業、システムインテグレーターからの受託開発を希望している。



## TH03 シャーケー

SCHAKE CO.,LTD.

[参加予定者] 総括部長  
 [本社] ラヨン [他事務所] -  
 [HP] <https://www.schakethailand.com/>



AED(自動体外式除細動器)



業務用グローブなど

- 設立年: 2002年
- 資本金: 7500万円
- 従業員数: 20名
- 売上高: 5億8000万円
- 事業内容: 安全衛生保護具、環境改善機器などの輸入商社
- 主要製品: 作業用安全装備、手袋、製造・医療マスクなど
- 取引先: 自動車メーカー、商社
- 国際認証: ISO9001
- 日本企業との取引経験: 有

### [会社概要]

タイ東部ラヨン県を拠点としている。安全衛生保護具、作業用手袋、製造・医療用マスク、安全靴などの輸入販売の実績が10年以上あり、単に安全に関する物資の納入だけではなく、当社の顧客への安全作業に関するコンサルティングも展開している。当社は同時にeコマースのようなプラットフォーム型ビジネスにも力を入れている。

### 商談会参加目的

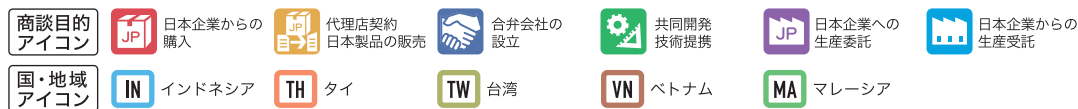
#### ■ 日本企業からの購入

多くの安全装備品を海外から輸入販売している。現在は取引製品の約65%は中国から輸入し、タイ国内で販売している。これから高機能や付加価値のある製造ラインで活用できる業務用製品ラインナップを増やしていくことを計画しており、タイで取り扱われていない製品の提案を希望している。

#### ■ 日本企業への生産委託

安全装備品において付加価値のある製品を日本企業に対し生産委託することを希望している。具体的な製品としては、目的ウェビングスリング、特殊素材などの手袋、安全靴及びクリーンルーム用保護具等が挙げられる。





ベトナム



VN01

## TPS ソフトウェア TPS SOFTWARE CORP.

[参加予定者]取締役  
[本社]ホーチミン [他事務所]ー  
[HP]<https://tpssoft.com/>



- 設立年:2016年
- 資本金:1200万円
- 従業員数:209名
- 売上高:7億8000万円
- 事業内容:ソフトウェア開発、維持・管理、コンサルティング等
- 主要製品:ECプラットフォーム、在庫管理システム、各種H.P.、走行管理システム
- 取引先:主にアセアン諸国
- 国際認証:ISO27000, CMMI2.0 Level3
- 日本企業との取引経験:ー

### [会社概要]

ソフトウェア開発や維持・管理を広く行っており、eコマース、小売り、金融、ヘルスケア、通信、建設・不動産、教育及び物流・運送等、広範囲な産業にサービスを提供している。開発者と運用者がチームを組んで、ユーザーの視点から効率の良いシステム開発を手掛ける(DevOps)。最近ではトラックの走行管理システムで、トラックのバッテリー状況の監視、冷却液の温度管理、運転席の環境管理等の効率走行システム(ドライバーがダッシュボード上で管理可能)の開発も行っている。顧客の要望により幅広い用途開発に対応が可能で、クラウドサービスを利用した既存システムのアップデート等、金融業界にもサービスを提供している。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

日本の独立系ソフトウェア開発会社と技術提携し、物流分野での輸出入荷捌き及び作業・手続に係るソフトウェアの共同開発を希望している。またトラック、バス等運送業界の運送管理システムの構築でも日本企業との技術提携を希望している。AI、機械学習、ブロックチェーン、AR、IoT等の最先端分野における日本企業との共同開発・技術提携による自社ソフトウェア技術の向上を模索している。



VN02

## ミン ニャット Minh Nhat Co., Ltd

[参加予定者]取締役  
[本社]ハイフォン [他事務所]ハノイ、ホーチミン  
[HP]<https://www.minhnhat.vn/>



自社中型配送トラック

- 設立年:1998年
- 資本金:2300万円
- 従業員数:50名
- 売上高:2億7000万円
- 事業内容:総合物流業
- 主要製品:トラック・海上・航空輸送、通関代行
- 取引先:アジア域内ガス会社など
- 国際認証:ISO9001、UKAS
- 日本企業との取引経験:有

### [会社概要]

通関業者として設立し、総合物流サービス(陸海空輸送、通関、貨物保管、コンテナラッシング作業)まで事業を拡大している。国際認証は、英国UKAS、GIZのグリーントランスポート認証9001に準拠した高水準のサービスを顧客に提供している。ベトナム商工大臣から優れた企業に与えられる功績証明書を授与した物流企業の1社であり、他にハノイ、ホーチミンにも拠点を有している。

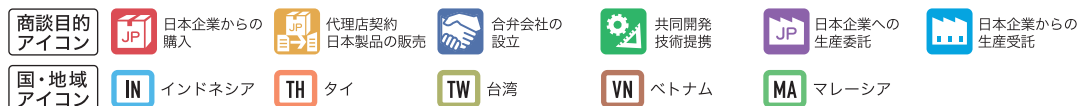
### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

市場拡大を目的に日本企業との連携を希望している。また、物流業界における新たなITデジタル技術の獲得のため、新たな技術を有する日本企業との提携を希望している。

#### ■ 合併会社の設立

ベトナムに物流業で進出を検討している日本企業との商談を希望している。合併会社の設立に係る投資規模はベトナムでは最低投資金は100万USドルと定められている。合併会社の設立は当社が所在するハイフォン市を希望しているが、詳細は日本企業との商談で決定していきたい。



ベトナム



## VN03 ファン ビン セイミツ

PHAN VINH SEIMITSU Co.,LTD

[参加予定者]部長  
[本社]ホーチミン [他事務所]ー  
[HP]phanvinhseimitsu.com



旋盤部品



フライス部品

- 設立年:2007年
- 資本金:1億3000万円
- 従業員数:50名
- 売上高:2億6000万円
- 事業内容:精密部品製造業
- 主要製品:各種旋盤加工部品、フライス加工部品
- 取引先:ー
- 国際認証:ISO9001
- 日本企業との取引経験:有

### [会社概要]

精密部品メーカーとして、各種CNC旋盤、フライス盤機器を備え、顧客である製造メーカーの要望に基づき製品を受託加工し、様々な業界の顧客に供給している。全供給の8割は輸出向けとなっており、仕向けは日本、ドイツ、韓国、米国、中国及びスウェーデンとなる。日本は最大の仕向地で13都府県に製品供給を行っている。主な用途は車載部品で、特に精度・品質・耐久性といった厳しい基準が求められるエンジン部品を生産、供給しており、その他各種機械部品も手掛けている。高品質、短納期対応、価格競争力を自身の提供価値と位置付けており、価格面では中国製品よりも高い競争力を有している。また技術面では加工範囲と公差精度が商品力を支える優位性である。

### 商談会参加目的

#### ■ 日本企業からの生産受託

今回の商談会では自動車や電子機器といった業界以外にも各種製造業を支える幅広いサポートングインダストリー全体を対象に、高品質・短納期対応・価格競争力を持つ精密加工部品を求める日本企業との商談を希望している。

マレーシア



## MA01 シン ファ ホールディングス

Xin Hua Holdings Berhad

[参加予定者]取締役  
[本社]ジョホールバル [他事務所]シンガポール、インドネシア  
[HP]www.xinhwa.com.my



物流倉庫外観



CNC旋削加工品

- 設立年:2013年
- 資本金:34億8400万円
- 従業員数:900名
- 売上高:31億2000万円
- 事業内容:総合物流業、精密加工業
- 主要製品:総合物流の他、精密部品のCNC旋削加工品
- 取引先:自動車、電機・電子、医療機器関連企業
- 国際認証:ISO9001
- 日本企業との取引経験:有(製品販売)

### [会社概要]

1965年に事業を開始、その後株式公開会社となる。総合物流企業としてその業容は広く、陸上輸送業、倉庫業、配送業、貨物輸送業、通関業の他、トレーラー製造にまで及ぶ。2015年には株式上場し、マレーシアにおける最も効率的な陸上輸送業務を提供する企業のひとつとなる。現在は主事業である物流業に加え、精密部品加工業の拡大にも注力しており、プリンターシャフトや精密モーターシャフト等を製造している。日系企業への納入実績を有する。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

今後、国際的ビジネスを展開する顧客へのサービス提供を拡充するため、先進的かつ完全自動化された倉庫マネジメントシステムを持つ日本企業とマレーシア、シンガポール、インドネシアでの共同開発・技術提携を希望している。

#### ■ 合併会社の設立

今後、国際的ビジネスを展開する顧客へのサービス提供を拡充するため、倉庫マネジメントシステムの効率化、省力化、価値向上を目的にこれらの技術を有する日本企業との合併会社の設立を希望しており、今後2年間で3億円から6億円規模の投資を検討している。

#### ■ 日本企業からの生産受託

CNC精密部品加工に関して日本企業から生産を受託することや、マレーシア、シンガポール、インドネシアでの物流を必要とする日本企業からの業務受託を希望している。今後は自動車、家電、医療機器業界への納入拡大を検討している。





## MA02 JP スキル センター

JP Skills Centre, JPB

[参加予定者] 部長

[本社] ジョホール [他事務所] クアラルンプール、ペナン、ジェッダ  
 [HP] <https://www.johorport.com.my/jp-skills-centre/overview>



港湾運送業務



研修プログラム風景

- 設立年: 1974年
- 資本金: 13億円
- 従業員数: 1400名
- 売上高: 195億円
- 事業内容: 港湾業務のコンサルタント、研修業
- 主要製品: 港湾運送業務関連の研修
- 取引先: 運輸業等
- 国際認証: ISO9001, ISO14001
- 日本企業との取引経験: 有

### [会社概要]

マレーシアにて5つの港湾、2つの空港、その他鉄道やロジスティクス企業を傘下に持つMMCグループのひとつであるJPB (Johor Port Behad) の研修部門として設立し、効果的かつ効率的な港湾マネージメントサービスに必要なスキル、資格、能力を港湾スタッフに提供することに重点を置いている。

またハラール物流やリーン物流といった特殊なプログラムの提供が可能である。

当社が提供するプログラムは、マレーシアにおける国家職業資格の認定機関であるスキル開発局 (Jabatan Pembangunan Kemahiran) の認証を受けている。

また2017年には国連貿易開発会議 (UNCTAD) から認定トレーニング プロバイダーとして認証されている。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

港湾業務や物流関連の研修プログラムに興味を持つ日本企業との商談を望んでいる。

当社は日本市場への参入に興味がある一方、当社が保有する港湾運送業務に関する知識、ノウハウを日本企業と提携することにより、日本企業はマレーシアにおける輸出入業務に伴う問題解決やコスト削減等が期待できる。



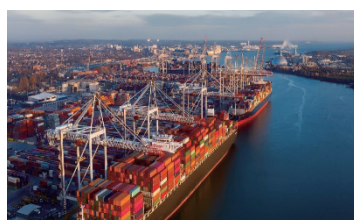
## MA03 シン チュアン アイクトransポート

インターウェイトransポート

SING CHUAN AIK TRANSPORT SDN BHD / INTERWAY TRANSPORT SDN BHD

[参加予定者] 支店長

[本社] ペナン [他事務所] セランゴール、ジョホール、その他拠点有  
 [HP] <https://interway.com.my/>



- 設立年: 1975年
- 資本金: 7800万円
- 従業員数: 500名
- 売上高: 39億円
- 事業内容: 総合ロジスティクスサービス
- 主要製品: 倉庫、運送、通関代行
- 取引先: 各種製造業、商社等
- 国際認証: ISO14001
- 日本企業との取引経験: 有

### [会社概要]

Sing Chuan Aik Transport Sdn Bhd が親会社であり、Interway Transport Sdn Bhd は運送事業の主要子会社として相互交換関係にある総合物流会社である。

国内拠点はマレーシア半島 (ポートクリン、ジョホール、ペナン、セレンバン、ブキット・ジェルトン及びクアンタン等) 主要ルートカバーした物流コンサルティング・物流ソリューション、貨物と輸送、運搬とトラック輸送及び倉庫管理で構成される総合的なサービスを提供している。

これから東南アジア域内の拠点を拡大する計画を有する。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

日本からマレーシア間のロジスティクスサービスプロバイダー (LSP) の事業計画がある企業との合併会社の設立を希望している。

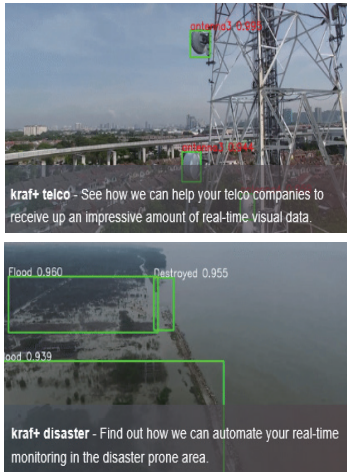
具体的には、当社の各拠点、人的リソース及び設備を共有化することで、当地の港湾事業等の拡大やマレーシアでのビジネス拡張が見込まれる日本企業との商談を望んでいる。



## MA04 ピンター エーアイ サービス

Pintar ai Services Sdn Bhd

[参加予定者] 代表取締役  
 [本社] クアラルンプール [他事務所] -  
 [HP] <https://pintarai.com/>



- 設立年: 2019年
- 資本金: 26万円
- 従業員数: 2名 (外部協力体制を有する)
- 売上高: -
- 事業内容: AIによる画像分析、品質検査、在庫管理等のSolution提供
- 主要製品: Droneを利用した倉庫の循環棚卸システム、電力・通信等鉄塔の品質検査システム (赤外線画像)
- 取引先: 運輸業等
- 国際認証: -
- 日本企業との取引経験: 有

### [会社概要]

AIによる画像分析を通じた品質検査、在庫管理等のソリューション提供を主な業務としている。ドローンによる画像分析技術を用いた倉庫内循環棚卸、電力・通信等の鉄塔用品質検査、災害危険区域判定及び農業被害検知等、幅広い分野にAI技術を活用したシステムを提供する。主に通信、電力、物流倉庫、製造業における管理業務合理化のため、AI利用の画像分析が役立っており、ドローンによるビデオシステムと合わせることで省人化を実現することが出来る。また、ビデオシステムに赤外線画像分析を応用すると大きな鉄塔の品質劣化がモニタリング可能となり、電力、通信等インフラのメンテナンスにも利用されている。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

物流倉庫におけるドローンを利用した在庫管理にて日本の最先端センサー、モニタリングデバイスを利用した共同開発を希望している。IoTやAIを駆使したシステムによる一次判断機能搭載ロボットによる自動搬送(AMR)分野、生産性、安全・効率を両立させるシステム及びデバイス開発における日本の最先端技術導入を模索している。



## MA05 バーテックス ミッション

Vertex Mission Sdn Bhd

[参加予定者] 部長  
 [本社] クラン・セランゴール [他事務所] セランゴール州に2拠点のセンターを所有  
 [HP] <https://www.vm.com.my>



バーテックス経営リーダー



同社HPより

- 設立年: 2002年
- 資本金: 6000万円
- 従業員数: 200名
- 売上高: 13億円
- 事業内容: 総合物流業
- 主要製品: トラック・海上・航空輸送、通関代行等
- 取引先: マレーシア企業、海外企業多数
- 国際認証: -
- 日本企業との取引経験: 有

### [会社概要]

マレーシアのクラン港に設立後、物流インフラのデジタル化を図った運営・管理を実施するとともに、国際貨物輸送業者のネットワークを構築している。主要サービスは輸送、通関手続、倉庫サービス等におけるタイムリーな国際・国内総合物流サービスである。当社は荷主の商品が適切な場所で管理され、適切なタイミングで配送することを実現するため、付加価値の高いサプライチェーンマネジメント(SCM)によって事業展開を図っている。

### 商談会参加目的

#### ■ 合併会社の設立

当社のグループ会社は日系トラックメーカーより3Sセンター(販売・サービス・部品交換)の拠点として指定されている。日本企業からのあらゆる物流に関するスキームに関しての相談を受けることが可能であり、合併会社の設立も希望している。多角的な物流ビジネスパートナーとの商談を望んでいる。





日本企業からの購入



代理店契約  
日本製品の販売



合併会社の  
設立



共同開発  
技術提携



日本企業への  
生産委託



日本企業からの  
生産受託



インドネシア



タイ



台湾



ベトナム



マレーシア

MA06

## JHC エクスプレス JHC EXPRESS SDN BHD

[参加予定者]代表取締役

[本社]セランゴール州 [他事務所]マレーシア国内、日本、インドネシア

[HP]<https://jhc-group.com/>

Pic 1



部品梱包サービス

Pic 2



自動車販売ディーリング事業

- 設立年:1999年
- 資本金:6000万円
- 従業員数:69名
- 売上高:9億円
- 事業内容:物流貨物輸送及び輸入自動車販売ディーラー
- 主要製品:貨物輸送・倉庫管理、自動車及び部品販売
- 取引先:オイルメーカー、日系・現地自動車メーカー
- 国際認証:ISO14001
- 日本企業との取引経験:有

### [会社概要]

貨物輸送、ミル克蘭輸送、倉庫保管業務を行っている。その他、日本車及び国産車(プロトン、プロドゥア)の自動車販売ディーラーを同時並行で展開している。自動車向けアフターマーケット部品を東南アジア市場に輸出している。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

日本の物流会社と提携することで新たな付加価値のある物流事業を、マレーシアや他の東南アジアへの市場へ波及させていきたい。自動車向けアフターマーケット部品を調達及び購買しており、事業の相乗効果を図っていきたい。

#### ■ 合併会社の設立

双方の物流ビジネスプランを協議しクロスボーダー事業に取り組みたい。タイ、インドネシア、シンガポールに事業展開させることを視野に入れ合併事業を進めていきたい。

TW01

## シントロンズ テクノロジー Sintrones Technology Corp.

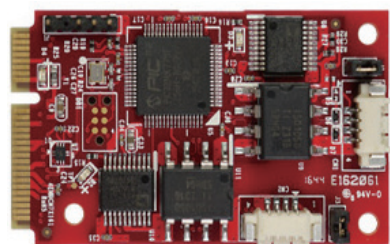
[参加予定者]取締役

[本社]新北 [他事務所]—

[HP]<https://www.sintrones.com/>



車載コンピューター



GPU

- 設立年:2009年
- 資本金:8億5000万円
- 従業員数:60名
- 売上高:18億9000万円
- 事業内容:車載コンピューターの開発、製造
- 主要製品:運行管理用車載コンピューター
- 取引先:製造業、情報通信業、卸売業等
- 国際認証:ISO9001、ISO14001
- 日本企業との取引経験:有

### [会社概要]

当社は鉄道の運行システム等に代表される車載コンピューターを開発、製造している。運行モニタリング、車両通信、自動走行など運行管理システムをそれぞれの車両や運行状況に合わせて設計、開発している。欧米では鉄道車両モニタリングにて多くの実績を有する。その他バス会社、運送会社の車両運行管理、フォークリフト、除雪車や鉱山における特殊車両運行管理用車載コンピューターも手掛けている。また、日本企業とのODMも数多く手掛けている。工場内での自動走行ロボット(AMR)などの運用等、FA分野にも進出しており、幅広い運行管理分野で実績を積み重ねている。

### 商談会参加目的

#### ■ 共同開発・技術提携

鉄道、物流、EV充電、フリート管理及びファクトリーオートメーション等のソフトウェア企業と連携することで製品の付加価値を高めていきたい。特にエッジAI技術を向上させるため、画像処理の技術を有する日本企業との共同開発・技術提携を希望している。



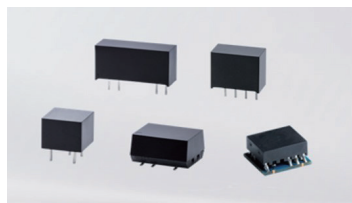
## TW02 コイル テクノロジー コーポレーション

### Coil Technology Corporation

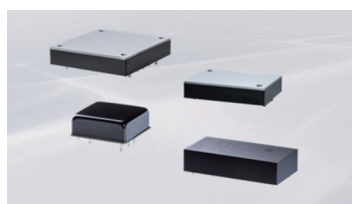
[参加予定者]部長

[本社]高雄 [他事務所]ー

[HP]<https://www.powerctc.com/>



DC-DCコンバーター(1)



DC-DCコンバーター(2)



DC-DCコンバーター(3)

- 設立年:1987年
- 資本金:5億4600万円
- 従業員数:195名
- 売上高:41億6000万円
- 事業内容:自動車、鉄道、産業、医療分野  
向け電子機器製造業
- 主要製品:パワーモジュール製品
- 取引先:ー
- 国際認証:ISO9001、ISO14001、  
IATF16949、TS22163
- 日本企業との取引経験:有

#### [会社概要]

電子機器ODMメーカーで、自動車、鉄道、産業機器、医療機器等の各業界向けにパワーコンバーターに特化した事業を行っている。

顧客の要望に基づき、競争力のある商品をQCDCに加えフレキシブルなサプライチェーンマネジメント、技術サポート、短納期、多品種・小ロット生産対応といった完全なサービスパッケージにて提供している。

生産面ではより強靱なサプライチェーン構築のためスマートファクトリー化に向け積極的な設備の性能向上を図っている。

また技術面においては製品の広入力電圧範囲、出力電圧保持時間、高絶縁電圧及びEMI対応に強みを持ち、車載規格AEC-Q200や鉄道規格EN50155へも対応することにより、生産面だけでなく開発面でもグローバルブランド顧客に貢献している。

今後は成長著しいEVを含む自動車、eモビリティの領域に注力していく計画である。

#### 商談会参加目的

##### ■ 共同開発・技術提携

自動車業界、鉄道業界に関連する日本企業との商談を希望している。

自動車業界ではBMS、PTCヒーター、モータードライバー、各種検知器等、また鉄道業界では組込コンピューター、セキュリティ監視システム、乗員情報表示システム等に関連する日本企業に対して自社製品の販売を望んでいるほか、ODMメーカーとして日本企業との共同開発・技術提携を希望している。